KISSEI

平成20年3月期
決算補足資料

１．連結業績の推移　・・・　Ｐ１

２．単体業績の推移　・・・　Ｐ２

３．主要医薬品の売上推移　・・・　Ｐ３

４．新薬開発状況　・・・　Ｐ４，Ｐ５

キッセイ薬品工業株式会社

1. 連結業績の推移

（百万円）

項目＼決算期	'06(H18)年 3月期	'07(H19)年 3月期	'08(H20)年 3月期	前期比	'09(H21)年 3月期予想	前期比	うち上期
売上高	64,007	64,215	61,480	△ 4.3%	63,300	3.0%	29,700
営業利益	1,877	2,645	4,269	61.4%	4,950	16.0%	2,100
（対売上高比率%）	(2.9)	(4.1)	(6.9)		(7.8)		(7.1)
経常利益	2,700	2,520	4,257	68.9%	5,350	25.7%	2,300
（対売上高比率%）	(4.2)	(3.9)	(6.9)		(8.5)		(7.7)
特別損益	886	652	213	△ 67.2%	－	－	－
当期純利益	2,045	1,570	2,325	48.1%	3,150	35.5%	1,400
（対売上高比率%）	(3.2)	(2.4)	(3.8)		(5.0)		(4.7)
連単倍率							
売上高	1.13	1.16	1.12		1.13		1.09
当期純利益	1.05	1.15	1.04		1.02		1.00
研究開発費	10,574	10,472	11,361	8.5%	12,800	12.7%	6,100
（対売上高比率%）	(16.5)	(16.3)	(18.5)		(20.2)		(20.5)
減価償却費	3,138	3,228	3,862	19.7%	3,890	0.7%	1,890
設備投資額	2,284	3,954	2,460	△ 37.8%	1,490	△ 39.4%	700
輸出高	647	1,464	1,953	33.3%	3,390	73.6%	1,230
期末従業員数（人）	1,759	1,777	1,844	67人	－	－	－

２．単体業績の推移

（百万円）

項目＼決算期	’06(H18)年３月期	’07(H19)年３月期	’08(H20)年３月期	前期比	’09(H21)年３月期予想	前期比	うち上期
売上高	56,642	55,579	54,767	△ 1.5%	56,000	2.3%	27,200
営業利益	1,790	2,088	3,800	82.0%	4,800	26.3%	2,100
（対売上高比率%）	(3.2)	(3.8)	(6.9)		(8.6)		(7.7)
経常利益	2,650	2,011	3,877	92.7%	5,200	34.1%	2,300
（対売上高比率%）	(4.7)	(3.6)	(7.1)		(9.3)		(8.5)
特別損益	790	732	277	△ 62.1%	－	－	－
当期純利益	1,946	1,370	2,231	62.8%	3,100	39.0%	1,400
（対売上高比率%）	(3.4)	(2.5)	(4.1)		(5.5)		(5.1)
研究開発費	10,618	10,568	11,644	10.2%	12,800	9.9%	6,100
（対売上高比率%）	(18.7)	(19.0)	(21.3)		(22.9)		(22.4)
減価償却費	2,978	3,041	3,640	19.7%	3,460	△ 4.9%	1,680
設備投資額	2,796	4,182	1,296	△ 69.0%	1,070	△ 17.4%	490
主要内容	生産機械等 691 研究施設 1,295 その他 810	生産機械等 456 研究施設 3,220 その他 506	生産機械等 352 研究施設 631 その他 313		生産機械等 200 その他 870		生産機械等 130 その他 360
輸出高	641	1,455	1,930	32.7%	3,390	75.6%	1,230
期末従業員数（人）	1,482	1,487	1,543	56人	－	－	－

３．　主要医薬品の売上推移

（百万円）

製品名 ＼ 決算期	'06(H18)年3月期	'07(H19)年3月期	'08(H20)年3月期	前期比	'09(H21)年3月期予想	前期比	うち上期
排尿障害改善薬 ユリーフ　※注	－	1,417	4,106	189.8%	6,410	56.1%	2,900
口腔乾燥症状改善薬 サラジェン	58	132	284	115.8%	1,100	287.3%	400
糖尿病治療薬 グルファスト　※注	2,548	2,618	3,464	32.3%	4,260	23.0%	2,080
高脂血症治療薬 ベザトール	10,627	9,789	9,427	△ 3.7%	8,970	△ 4.8%	4,550
血圧降下薬 シナロング	1,151	1,159	1,231	6.2%	1,180	△ 4.1%	610
切迫流・早産治療薬 ウテメリン	6,208	5,665	5,489	△ 3.1%	5,140	△ 6.4%	2,700
脳循環改善薬 キサンボン	4,869	3,988	3,720	△ 6.7%	3,100	△ 16.7%	1,650
アレルギー性結膜炎治療薬 リザベン点眼液	3,361	3,383	3,086	△ 8.8%	2,830	△ 8.3%	1,180
アレルギー性疾患治療薬 リザベン	2,455	2,229	2,200	△ 1.3%	2,070	△ 5.9%	1,020
気管支喘息治療薬 ドメナン	682	555	498	△ 10.2%	420	△ 15.7%	210
パーキンソン病治療薬 カバサール	10,336	9,912	5,944	△ 40.4%	4,450	△ 25.1%	2,320
血液凝固阻止剤 フラグミン	2,583	1,773	1,446	△ 18.4%	1,060	△ 26.7%	570
緑内障・高眼圧症治療薬 リズモンＴＧ点眼液	1,195	1,264	1,211	△ 4.2%	1,150	△ 5.0%	600
子宮内膜症治療薬 ゾラデックス1.8mgデポ	1,127	970	904	△ 6.8%	820	△ 9.3%	430
活性型ビタミンD_3製剤 フルスタン	734	700	688	△ 1.8%	680	△ 1.2%	350

※平成18年3月期のグルファストの売上高には販売提携先への供給額を含んでおります。
平成19年3月期以降のユリーフ及びグルファストの売上高は自社販売額のみ（販売提携先への供給額は除いた金額）です。

4. 新薬開発状況（自社）

（平成20年5月現在）

開発段階	製品名／ 一般名／ 開発番号	開発区分	予想される適応症	主な作用	備　考
承認申請中	グルファスト® (GLUFAST)／ ミチグリニド (mitiglinide)	創製品／武田薬品共同開発	2型糖尿病における食後血糖推移の改善（インスリン抵抗性改善剤との併用療法）	速効・短時間型インスリン分泌促進作用	効能追加
	ユリーフ® (URIEF)／ シロドシン (silodosin)	創製品／第一三共共同開発	前立腺肥大症に伴う排尿障害	α1A受容体拮抗作用	剤型追加 （錠剤）
第Ⅱ/Ⅲ相	JR-013	導入品／ 日本ケミカルリサーチ共同開発	透析施行中の腎性貧血	赤血球増加作用	
第Ⅱ相	KUC-7483	創製品	過活動膀胱	β3受容体刺激作用	
第Ⅱ相準備中	KLS-0611	創製品	ドライアイ	涙液・ムチン分泌促進作用	
第Ⅰ相	KGT-1681	創製品	2型糖尿病	SGLT2阻害作用	
	KPS-0373	導入品／塩野義製薬	脊髄小脳変性症	甲状腺刺激ホルモン放出ホルモン（TRH）作用	

※前回公表時（平成20年1月）からの変更点： ①KLS-0611：新規記載、 ②KPS-0373：新規記載

4. 新薬開発状況（導出）

（平成20年5月現在）

開発段階	一般名／開発番号	導出先	導出先権利許諾地域	予想される適応症	主な作用
承認	シロドシン／KMD-3213	チョンウェ製薬（韓国）	韓国	前立腺肥大症に伴う排尿障害	α1A受容体拮抗作用
	ミチグリニド／KAD-1229	ヒクマ（ヨルダン）	中東	2型糖尿病	速効・短時間型インスリン分泌促進作用
承認申請中	シロドシン／KMD-3213	ワトソン（アメリカ）	アメリカ、カナダ、メキシコ	前立腺肥大症に伴う排尿障害	α1A受容体拮抗作用
	ミチグリニド／KAD-1229	エーザイ（日本）	※1 中国 アセアン（10ヵ国）	2型糖尿病	速効・短時間型インスリン分泌促進作用
第Ⅲ相	シロドシン／KMD-3213	レコルダッチ（イタリア）	欧州、中東、アフリカ	前立腺肥大症に伴う排尿障害	α1A受容体拮抗作用
		第一三共（日本）	中国		
		シンモサ（台湾）	※2 台湾、香港		
	ミチグリニド／KAD-1229	エリキシア（アメリカ）	北米、中米、南米	2型糖尿病	速効・短時間型インスリン分泌促進作用
		オリエントユーロ（台湾）	※2 台湾、香港		
第Ⅲ相準備中	ミチグリニド／KAD-1229	USV（インド）	※2 インド	2型糖尿病	速効・短時間型インスリン分泌促進作用
第Ⅱ相	KGT-1681	グラクソ・スミスクライン（イギリス）	日本、韓国、中国、台湾を除く全世界	2型糖尿病	SGLT2阻害作用
	KUR-1246	メディシノバ（アメリカ）	日本を除く全世界	喘息の急性発作、切迫早産	β2受容体刺激作用
第Ⅰ相	KGT-1681	グラクソ・スミスクライン（イギリス）	日本、韓国、中国、台湾を除く全世界	肥満	SGLT2阻害作用
	KGA-3235	大日本住友製薬（日本）	日本	2型糖尿病	SGLT1阻害作用

※前回公表時（平成20年1月）からの変更点：①シロドシン（チョンウェ製薬）：承認申請中→承認、②ミチグリニド（ヒクマ）：承認申請中→承認、③シロドシン（ワトソン）：承認申請準備中→承認申請中、④ミチグリニド（エーザイ/中国・アセアン）：承認申請準備中→承認申請中、⑤KGA-3235（大日本住友製薬）：新規記載

※1：承認取得まではキッセイ

※2：第Ⅲ相臨床試験からの開発（第Ⅰ相及び第Ⅱ相臨床試験はスキップ）